

2011年8月31日

関係各位

千代田化工建設株式会社
IR・広報室

カタールガス社向け設計・調達・建設管理(EPCm)業務のサービス契約を締結

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市鶴見区 社長:久保田 隆)はカタールの現地グループ企業である千代田アルマナエンジニアリング社^{*1}(以下、千代田アルマナ社)が同国のカタールガスオペレーティングカンパニーリミテッド社(以下、カタールガス社)と EPCm^{*2} 業務のサービス契約を締結しましたので、お知らせいたします。

^{*1} 千代田アルマナエンジニアリング社 : 2008年に設立した当社49%出資の現地法人

^{*2} EPCm (Engineering, Procurement and Construction management): 設計、調達、建設管理

1. 顧客名 : カタールガス社 (カタール)
2. 契約期間 : 3年間 (2年間の延長オプション有り)
3. 契約内容 : カタールガス社が所有する7系列のLNGプラント^{*3}と、関連諸設備におけるEPCm業務

^{*3} 千代田化工建設がカタールで建設した世界最大のLNGプラント(年産780万トン/1系列)、4系列を含む。

4. 契約金額 : 非公表
5. 背景 :

千代田化工建設はカタールガス社が所有するLNGプラントはもとより、多くのLNGプラントを建設してきました。また、2008年3月に現地企業のアルマナグループと千代田アルマナ社を設立し、カタール国の中小プロジェクトを遂行してきました。現在、千代田アルマナ社は現地に350名を超えるスタッフを擁し、カタールガス社、ラスガス社をはじめカタールでの顧客へサービスを提供しています。本サービス契約は当社グループのビジネスモデルであるプラント・ライフサイクル・エンジニアリング^{*4}を実現したもので、カタールガス社およびカタール国の更なる発展に貢献し、さらに中東および他の地域でも本サービスの展開を目指してまいります。また、当社グループは顧客の多様なニーズに対応すべく、地域密着型の営業・プロジェクト遂行体制、他企業との資本/ビジネス提携等によりグローバルオペレーション体制を着実に進めてまいります。

^{*4} プラント・ライフサイクル・エンジニアリング : プラントの事業化計画から建設、運転、保守、増設・改造、そして廃棄に至るまでのプラントライフサイクル全体にわたって、顧客の側に立ったサービスを提供していくビジネスモデル。

以上

この件に関するお問合せ先: IR・広報室 伊藤 健 / 高橋 昌子
電話: 045-506-7538 Fax: 045-506-7085
URL: <http://www.chiyoda-corp.com/>